

2026
10月

10月1日発行 No.38

てんぱく図書館だより

【開館時間】

平日・土曜日 9:30~19:00

日曜日・祝日 9:30~17:00

【住所】 名古屋市天白区横町701

☎ :052-803-4188

FAX :052-803-4190



日	月	火	水	木	金	土
				1 	2 	3
4	5	6	7	8	9	10
			← 特別整理期間 →			
11	12	13 休館日	14 	15 	16	17
18	19 休館日	20	21 	22	23 	24
25 	26 休館日	27	28 	29	30	31

テーマ展示



第4回てんぱく図書館音楽祭
14:00~15:00



赤ちゃんからのおはなし会(乳幼児向け)

①10:30~10:50 ②11:10~11:30



おはなし会

15:30~16:00



むかしばなしの会

11:00~11:30



おはなしとてづくりの会(幼児・低学年向け)

15:30~16:00 【定員】15組



図書館カフェ

13:30~15:00



おもちゃ図書館

13:00~15:00



ドーナツツ♪

10:30~11:15



てるぱーぱの英語で

絵本の会

11:00~11:30



東海学園大学保育専攻の先生によるおはなし会

①10:30~10:50 ②11:10~11:30



ワクワク手作り工作会・秋!

~くるくるレインボーをつくってあそぼう~

13:30~15:00



一般向け文学講座「はじめての短歌教室」②

13:30~15:30



ママなるパパなるマタニティプログラム

13:00~14:30

一般 「伝統芸能・和楽器」

9月19日(土)~10月18日(日)

10月17日(土)のてんぱく図書館音楽祭で

津軽三味線を演奏します。

今回の展示では、日本に受け継がれてきた伝統芸能とそこに息づく和楽器の魅力を紹介する本を集めました。この機会に、伝統芸能の奥深さに触れてみませんか?

『マンガでわかる雅楽』

鑑賞ポイントを押さえて楽しむ

雅の極み』

遠藤 徹/監修

辻 相旬/絵

誠文堂新光社

【請求記号】768



児童 「なごやっ子読書月間」

～秋は読書をたのしもう～

10月10日(土)~10月31日(土)

すずしい風がふいて、気持ちのよい季節になりました。

秋はお出かけをしたり、

美味しいものを食べたりと楽しみがたくさんあります。

その中に『読書』も入ると嬉しいです。

『はたらく図書館』

矢萩 多聞/文

吉田 亮人/写真

創元社

【分類】ちしきの本



ティーンズ 「メディア化作品大集合！」

9月19日(土)~10月31日(土)

映画、ドラマ、アニメ…。

今回はメディア化した本を集めました!

映像で見た作品もそうじゃないものも、

本で読んでみるのはいかがですか?

『恋に至る病』

斜線堂 有紀/著

KADOKAWA

メディアワークス文庫

【分類】小説



ミニ展示 「生き物の不思議!？」

知識をちょい足しコーナー

9月19日(土)~11月19日(木)

様々な生き物の本や

生き物との関わり方などが分かる本を

集めました!

あなたの知らなかった生き物の不思議を

見つけてみませんか?

『その道のプロに聞く』

ふつうじゃない

生きものの見つけかた』

松橋 利光/著

大和書房

【分類】4817



イベント報告

一般向け書写講座 「ガラスペンで彩る言葉たち」

9月13日(日)NTAカルチャーサロン植田専任講師による一般向け書写講座「ガラスペンで彩る言葉たち」を開催しました。ガラスペンと13色のインクを使って書写を行い、最後に好きな言葉や絵を書いたしおりを作成しました。ガラスペンならではの筆致と色合いを味わいながら、彩り豊かな文字や絵を書いて楽しみました。



一般向け文学講座 「はじめての短歌教室第一回」

9月26日(土)短歌結社まひる野に所属されている浅井美也子氏を講師にむかえ、「はじめての短歌教室第一回」を開催しました。第一回は五七五七七や仮名遣いなど短歌の基本や短歌を詠むときのポイントなど、現代短歌を混じえながら初心者でも分かりやすく説明いただきました。また、短歌作りにも挑戦しました。皆さんが気軽に質問できる和やかな時間を過ごしました。次回は短歌を読み合う歌会を行います。



名城大学出前講義 街の薬局の薬剤師を体験してみよう！

9月27日(日)名城大学薬学部准教授 半谷先生をお招きして、小学生に向けて薬剤師のお仕事についてお話いただきました。保護者の方がお客さんになり、「いつごろから痛いですが?」「どこらへんが痛いですか?」「アレルギーはありますか?」など、さまざまな質問をして、頭痛薬を処方してもらうロールプレイングもおこないました。薬局にいる薬剤師さんがどんな仕事をしているのか学べるいい機会となりました。



イベント告知

津軽の響き
津軽三味線演奏会
第四回 てんばく園音楽会

令和八年 10/17(土)
14:00 ~ 15:00

会場 おはなしの部屋
定員 当日先着40名
参加費 無料 お子様連れも大歓迎

演奏者 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄
加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄
加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄 加藤調栄

お問い合わせ先 名古屋市天白図書館 052-803-4188

2026年 10月(無料)
東海学園大学保育専攻の先生によるおはなし会

開催日

10月15日(木)

第1部10:30~10:50 第2部11:10~11:30 ※1部ずつ申し込みます

対象

6か月~3歳までの未就園児と保護者

おはなし会の内容

大型絵本や紙芝居
どんなお話もお楽しみに
手遊び・歌遊び
「歌遊びは楽しくてくまさん」等
パネルシアター
「大きな栗の木の下で」等
ピアノやウクレレ演奏も♪

定員 10組 参加費 無料
会場 天白図書館

講師 地域子育て支援club
東海学園大学
教育学部 保育専攻
准教授 木本有香

*内容は変更になる場合もあります

保育士や幼稚園教諭を目指す大学生
のお兄さんお姉さんも来るよ!

申込み方法[電話・窓口にて受付]

9月29日(火)

午前10:00より受付開始 先着順

申込み先

天白図書館TEL 052-803-4188



第6回天白図書館寄席

現代の図書館の役割は、急速に多様化しています。本を通して知識や教養を身につけ、感性を豊かにし、趣味や学びを深める場であることに加え、人と人とのつながりを育み、地域の交流を支える場としての役割も求められています。

落語や講談などの伝統話芸が発展した江戸時代には、人々を集めて芸能を披露する「寄せ場」や「寄せ」が生まれ、やがて現在の「寄席」へと発展しました。江戸では寄席が盛んになり、文政年間には100軒を超える寄席があったともいわれています。寄席は、娯楽を楽しむ場であると同時に、話芸を通して知識や文化に触れ、人々が集い、交流する場でもありました。

私たちは、こうした寄席と図書館に共通する「人々が集い、知識や文化に触れる場」という役割に魅力を感じています。

図書館という身近な場所で、落語、漫談、篠笛などの伝統芸能に触れていただき、普段とは少し違った図書館の楽しみ方を感じていただければ幸いです。

地域の皆様に親しまれている天白図書館で、笑いや音色を通して楽しいひとときをお過ごしください。

どうぞお気軽に天白図書館寄席へお運びください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

天白図書館寄席
出演者代表 光家鶴太

第6回 2026 天白図書館寄席



図書館は知識と情報の宝庫です
江戸時代から「寄席」は図書館と
同じ役目も果たしてきました～



◆2026.11.7(土)
開演 13:30 (開場 13:15)

終演予定 15:45

◆天白図書館 集会室

◆定員 30名 (申込先着順)

◆入場無料

11月7日(土)に
「第6回天白図書館寄席」を
開催!

ご参加希望の方は
10月24日(土)9時30分から
天白図書館窓口またはお電話で
お申し込みください!

今月のおすすめ

一般



『ぎょうらん』

町田 そのこ／著
新潮社
【分類】小説

大切な人との別れ。何をしてあげればよかったか。どんな想いだったのか。残された人の後悔や救いを切なくも温かく描く連作短編集。大切な人をより大切にしたいと思える作品です。

ティーンズ



『妖怪がやってくる』

佐々木 高弘／著
岩波書店
【分類】38

妖怪と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？
一つ目小僧、ぬりかべ、大入道…
個性豊かな妖怪たちがどこから生まれたのか、どのようにやってきたのかが分かる一冊です。

おはなし会



『ネコが、ごはんのあとで顔を洗うわけ』 (子どもに聞かせる世界の民話) 矢崎 源九郎／編 実業之日本社 【分類】昔話

ネコがスズメをみつけて食べようとしたとき、スズメがさげびました。「ネコさん、あなたははずかしくないですか。」さあどうしてネコはごはんのあとで顔をあらうようになったのでしょうか？リトアニアの民話です。

児童



『ハロウィーンってなあに？』

クリステル・デモワノー／作
中島さおり／訳
主婦の友社
【分類】絵本

ハロウィーンには魔女がカボチャで大騒ぎ？
ジャック・オ・ランタンってなんだろう？など
ハロウィーンについてよくわかります。
かぼちゃのお菓子の作り方もありますよ。

トピック



くりあじかぼちゃが収穫出来ました

図書館の中庭にて、5月中旬より天白区の伝統野菜である

「くりあじかぼちゃ」を栽培し始めました。

台風や猛暑もありましたが、順調に育っていき

3ヵ月で8個のかぼちゃが収穫できました！

くりあじかぼちゃの成長の様子は天白図書館の

Instagramで見られます！

現在は「八事五寸にんじん」を栽培中です。

こちらもInstagramをチェックしてみてください



スマホをかざすと
天白図書館テーマ
ソングが聞けます。



TEMPAKULIBRARY

天白図書館
Instagram